



CSR Message

「もの」を運ぶということ

「もの」を運ぶことは「もの」と人をつなげること

「もの」と人をつなげることは

人々の暮らしをつなげ社会をつなげること

私たちはこれからもずっと運び続ける

人々の暮らしの安定と

持続可能な社会の実現のために

SBSグループは、グループの経営理念と行動基準に基づき、CSR(企業の社会的責任)と経営を一体的に推進しています。

CSRにおける重要テーマを、「環境」「安全」「社会」「ガバナンス」の4つに分類し、それぞれについて重点項目や推進施策を定め、継続的かつ多角的に取り組んでいます。なかでも、「環境」と「安全」は、グループの中核事業である物流の主要課題であることから最重要に位置づけ、注力しています。

4つの課題の各々について推進組織(グループ会議)を設け、活動の推進と情報の共有を図っています。また、これらの組織を統括する「CSR推進委員会」は、グループ各社の代表で構成され、グループ横断組織として方針の決定や施策の承認を行うなど、CSR活動の推進軸を担っています。

組織体制



CSR マネジメントの枠組み

| 分類 | 重要課題・テーマ | 重点項目 | 推進施策 | 推進組織 | |
|--------------------------|---------------------------------------|---|---|---------------------------------------|-----------------------|
| | | | | 課題別グループ会議 (グループ各社部門責任者) | CSR統括会議 (グループ各社代表) |
| 環境 Environment | 環境への配慮 (CO ₂ 削減・省エネルギー) | 【環境対策3つの柱】 エコドライブ(車両) 省エネ(施設) 環境行動(従業員) | シンシアチャレンジ2030 エコ・安全ドライブ研修 環境配慮型車両の導入 モーダルシフト 省エネ照明の導入 再生可能エネルギー創出 半径5mの環境行動 | 環境経営推進会議 | CSR推進委員会 |
| 安全と社会 Safety & Social | 安全の確保 (事故ゼロ) | 運輸安全マネジメント 事故防止対策の徹底 (教育・健康管理・要因 分析と危険予知) 安全対策の強化 | 安全運転研修 エコ・安全ドライブ研修 ヒヤリハット分析 定期健康診断・SASスクリーニング検査 デジタルコノドラレコ導入 ドライバーコンテスト Gマーク認定 物流施設の防火対策 | 運輸安全推進会議 | |
| | 社会との関わり | 人材育成 労働安全衛生 品質管理 社会貢献 | グループ統一研修/通信教育制度 産業医カウンセリング 救急救命講習/AED導入 社会貢献表彰 助成事業 ソーシャルセクター支援 | 安全衛生委員会 SBS鎌田財団 | |
| ガバナンス Governance | 健全な経営 | 内部統制 内部通報窓口 コンプライアンス教育 リスクマネジメント 情報セキュリティ対策 事業継続マネジメント | コンプライアンスツール 職場何でも相談室・監査役 ホットライン・社外通報窓口 BCP(事業継続計画) 情報セキュリティセミナー eラーニング 標的型攻撃対応調査 | コンプライアンス会議 リスク管理会議 情報セキュリティ推進会議 | |